

中1国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 71.3%

ねらい：漢字の読み書きの正確さを問う。

分析と対策：漢字の読み書きでは、同音異義語、形の似た漢字に注意しましょう。送り仮名も間違えずに書けるように覚えておきましょう。

2 文の成分・漢字 62.5%

ねらい：文の成分の知識を問う。また、漢字の音訓を区別して理解しているかを問う。

分析と対策：二つ以上の文節が一つのまとまりになったものが連文節です。文節相互の関係と混同せず、文中でのたらしきを考えましょう。漢字の音訓はそれぞれの漢字の音読みと訓読みを正確に覚えましょう。重箱読みや湯桶読みに注意しましょう。

3 詩の鑑賞 64.6%

ねらい：各連の内容をとらえ、詩全体の内容を正しく読み取ることができるかを問う。

分析と対策：詩の題名である「電卓小僧」の行為から起きたこと、その結果、「ぼく」がどういう気持ちになっているかを詩の表現からとらえます。(1)は詩の形式、(2)(3)は詩の中の擬音語や細部の内容をとらえる問題です。(4)は「ぼく」が電卓によって宿題の計算をしていることを読み取る問題です。(5)は「どうしよう」と思う「ぼく」の心情を具体的に説明する問題です。(6)は表現の工夫や内容など、詩を総合的に理解しているかを問う問題です。

4 説明的文章読解 57.5%

ねらい：俳句、短歌という省略の美学について述べた文章を読み、日本で成立した背景などを正しく読み取ることができるかを問う。

分析と対策：主に俳句について、具体例が表している内容を正しくとらえて、省略の美学を理解することが必要になります。(1)は全体を読んで空欄に語句を補充する問題です。(2)は芭蕉と門人の関係を具体例から読み取る問題です。(3)は例として挙げている俳句が持つ、二つのイメージをとらえてまとめる問題です。(4)は接続語の問題です。(5)は筆者が衝撃を受けた理由について読み取る問題です。(6)は文章全体の内容を読み取った上で、選択肢の正誤を判断する問題です。

5 古文読解 51.0%

ねらい：現代語訳を参照して、正確に古文の内容を読み取ることができるかを問う。

分析と対策：(1)は古文の中の会話文を指摘する問題です。(2)は具体的に何を置いていくかを読み取る問題です。(3)は三毛猫に着目し、六助が驚いたことを読み取る問題です。(4)は文脈をとらえて、空欄に慣用句を補充する問題です。(5)は三毛猫の鳴き声をふまえて話の落ちをつかみ、正誤を見分ける問題です。

全体の平均点は61.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。